

【富山県立山町】 企業版ふるさと納税申出書

令和 年 月 日

立山町長 様

法人名
代表者（役職・氏名）
本社住所
法人番号

担当者 氏名
電話番号
Email

貴町で実施されるまち・ひと・しごと創生寄附活用事業に対し、以下のとおり寄附（物納）することを申し出ます。

○寄附金の使途、物品名及び物品価格（物品の見積書を添付してください。）

寄附金の使途	物品名	数量（単位）	物品価格
未来人材育成就学支援プロジェクト			円
「五百石駅周辺」 便利な街へ再設計プロジェクト			円
「働きたい」と「住みたい」が調和する町へ			円
災害復旧（令和５年豪雨災害、令和６年能登半島地震災害）			円
児童館遊具応援プロジェクト			円
立山黒部アルペンルートの応援と 国立公園立山の環境整備プロジェクト			円
こどもが輝く美しいまちづくりプロジェクト			円
計			円

○寄附情報の公表について

法人名及び寄附金額（物品価格）は、原則公表となります。非公表を希望する場合は、□に✓をつけ、理由を記載してください。

法人名	☐ 非公表を希望（理由：_____）
寄附金額（物品 価格）	☐ 非公表を希望（理由：_____）

立山町のプロジェクト

未来人材育成就学支援プロジェクト

「米百俵基金」を財源に、経済的理由等で高等学校への就学や県外の大学等への進学にあたり教育資金の融資等を受けた方に対し、就業後に返済する教育資金の一部を補助するものです。立山町の未来を担う優秀な人材を育成することを目的としています。

「五百石駅周辺」便利な街へ再設計プロジェクト

まちなかでの宿泊施設（ビジネスホテルやゲストハウス）誘致を目指します。それにより、ビジネスで町を訪れる方や観光客が町内で消費を行うこととなり、地域内消費の活性化を見込んでいます。また、宿泊施設の周りには、小売業、飲食業、サービス業等の事業者の進出が期待でき、五百石駅周辺が便利でにぎやかなまちへと生まれ変わります。加えて、地元雇用の促進や町外からの従業員の移住増加にもつながることが期待されます。

「働きたい」と「住みたい」が調和する町へ

移住定住相談や情報発信に携わる専任者を任命し、SNS 等を活用した積極的な情報発信により、町への注目を集めます。また、サテライトオフィスの活用や企業誘致を進め、若者の働く場を創出します。さらに、誰もが住みよいまちづくりを目指し、公共交通の維持活性化に係る取組を継続して実施します。

災害復旧（令和 5 年豪雨災害、令和 6 年能登半島地震災害）

■令和 5 年豪雨災害

令和 5 年 6 月 28 日から 7 月 12 日に発生した豪雨により、白岩川の堤防決壊や耕作地への土砂流入など、甚大な被害が発生しました。この災害復旧を迅速かつ着実に進めます。

■令和 6 年能登半島地震災害

令和 6 年 1 月 1 日に発生した地震により、公共施設や道路などに損傷が発生しました。この災害復旧を迅速かつ着実に進めます。

児童館遊具応援プロジェクト

令和 6 年度に完成した「立山町防災児童館複合施設」（愛称「アカリエ」）は、立山町役場庁舎に隣接し、防災・災害対応の拠点機能を兼ね備えた児童館で、こどもの居場所・多世代交流の中心として多くの方に利用されています。こどもたちが安全に楽しく過ごせるよう、この施設の屋内・屋外遊具の整備・維持管理に取り組みます。

立山黒部アルペンルートの応援と国立公園立山の環境整備プロジェクト

山岳観光地や国立公園に多くの観光客が訪れるよう、立山黒部アルペンルートの応援（魅力発信、環境整備、公共交通の維持活性化、事業者支援）や、国立公園立山の環境整備（登山者の安全を守るための登山道・標識の整備）等を実施します。

こどもが輝く美しいまちづくりプロジェクト

未来を担うこどもたちのために、環境に配慮したまちづくりを進めます。また、安心して産み育て、こどもたちが健やかに育つまちを目指して、こどもの権利を大切に安全に過ごせる居場所づくりやサポート体制を整え、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行います。（児童館、放課後児童クラブ、こどもの貧困対策、児童虐待防止、ヤングケアラーへの支援、保育サービスの向上等）